

## 年度の挨拶



PTA会長 種澤 博之

日頃より保護者の皆様におかれましては、大湊高校の諸活動に対し、御理解・御協力いただき、心より感謝申し上げます。また校長先生をはじめ教職員・学校関係者の皆様におかれましては、指導現場において御尽力いただき、お礼申し上げます。

今年度、PTA会長を務めさせていただくこととなりました。種澤博之と申します。大役に臆することなく、微力ではございますが頑張つてまいりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

さて、今年も大高祭・体育祭・耐久遠足と様々な行事の開催が予定されております。五月にはコロナ感染症の制限が大幅に緩和され、行事の開催はコロナ禍前の水準に戻るものと思われまます。しかし、制限の期間が長く、関係者含め在校生にとつて初めての行事の準備・開催となり、一からのスタートに近く、本来の水準・動きに戻るには、しばし時間を要することが予想されます。以前のように盛り上がる行事へ一日でも早く戻すためにも、皆様の力を貸して下さい。今年一年は今後へ繋げるためにも、大事な一年となると思ひます。一人より二人、二人より三人と、周りにお声掛けをいただき、一人でも多くの力をお貸しください。全ての行事とはいいません。一人一つ御協力いただければ幸いです。

きつとこの協力が子ども達に伝わり、より良い学校生活、活気ある大湊高校へと繋がると思ひます。

結びに、大湊高校に携わる全ての方々が手を取り合い、互いに協力し、盛り上げて下さるようお願い申し上げます。年度の挨拶と代えさせていただきます。一年間どうぞ宜しくお願ひ致します。

## 進路決定の呪縛



校長 千葉 栄美

私は六月上旬に生徒に「自分らしさや将来なんてそう簡単に見つからない。ゆつくり考えていいし、悩んでいいですよ。」と伝えました。高校卒業後の進路は多様です。大学、専門学校、公務員、民間就職。生徒は自分だけの道を三年間で見つけなければなりません。これが難しいのです。選べないなら、とことん悩めばいいし、悩むために沢山の体験をし、調べればいいのです。一〇〇%でなくても、興味がある方向に一步踏み出すとか、進学した先で考えろという方法もあります。けれども彼らは唯一絶対の答えがあると信じ、自分だけが見つけれずにいると不安になります。

そこで起きるのが「思考停止」です。考える自信のない生徒は「親が言ったから」「お金がないから」「親戚のお姉さんが行った学校だから」というような理由で自分の進路を決めます。それはとても残念です。自分自身の人生なのに。まだまだ悩んでいいのに。本校の生徒には他者や過去に答えを求めるとはなく、今の自分と向き合い、もがきながら未来を探して欲しいと思つていきます。

私たちは皆悩みながら進みます。私だつて未だに悩んでいきます。それでいいのだと思ひます。大湊高校はそんな生徒に寄り添います。

社会はどんどん変化します。保護者の方々が高校の頃「この仕事がいい」と言われた仕事の半分は消えてなくなる時代です。

保護者の皆さんにお願いです。「ここがいいよ」ではなく「ここがいいの?」「なぜ、そこに行きたいの」と聞いてあげてください。

「悩んでいいんだよ」と言つてあげてください。待つてあげてください。きつと彼らは時間がかかつても自分の道を探せるはずで

# PTA活動のようす

## PTA入会式

四月七日の入学式終了後、PTA入会式が開かれました。GW後に新型コロナウイルス感染症による行動制限がなくなることによる、PTA活動への協力依頼がありました。

## PTA総会

四月二十二日に開催されました。総会に先駆けて授業参観と奨学金についての説明会が、総会後には情報モラル講演会が行われました。その後、年次PTA集会として学級懇談と続きました。

## 大高祭模擬店

七月十六日に、保護者有志による模擬店として、ホタテ焼きをしました。好評につき、数時間で完売してしまいました。

## 令和五年度 PTA役員紹介

会長 種澤 博文  
副会長 加藤 一文  
監事 高坂 一弘  
種澤 博文  
加藤 一文  
高坂 一弘  
平内 真一郎  
田澤 和康  
野澤 恵理  
山崎 伸吾  
家本 貴明  
大山 森奈  
大森 美奈  
大田 智彦  
秋野 一史  
小田 英史  
窪村 桂枝  
木村 理枝  
小林 冬司  
類家 冬枝

(教頭)



大高祭模擬店の様子

## PTA組織会 ～三年ぶりの開催～



五月十一日にプラザホテルむつで、三年ぶりに行われました。各委員会の活動方針・活動計画が話し合われました。コロナ禍で実施できなかった、花壇の設置協力や学校行事への協力などが活動計画として挙げられていました。その後、各年次主任とHR担任を交えての懇親会も久しぶりに行われ、話は尽きずに大いに盛り上がりました。



## 編集後記

七月発行予定が事情により遅くなりました。大変申し訳ございませんでした。今年度は、生徒達の行事へ取り組み姿勢をご覧いただくと共に、我々教職員とも親睦を深め、有意義な時間となるように、努めたいと考えております。コロナによる行動制限がなくなり、保護者の皆様にとっては初めてとなるPTA活動が再開しました。会員の皆様には積極的な参加と御協力をお願いいたします。



五月二十日、天候にも恵まれ、過去三年間はコロナ禍で生徒だけでしたが、保護者も参加して、プランターに花を植えました。水遣りをしてくれる皆さん、どうもありがとうございます。



## PTA花壇整備作業 ～ボランティア生徒と共に～